

2012.11.04 第 19 節終了時の順位表

順位	チーム名	勝点	試合	勝数	分数	負数	総得点	総失点	得失点差
1	東洋大学	48	19	15	3	1	47	16	31
2	横浜桐蔭大学	38	19	12	2	5	33	19	14
3	駒澤大学	30	19	9	3	7	39	35	4
4	関東学院大学	27	19	8	3	8	29	30	-1
5	東海大学	26	19	8	2	9	30	29	1
6	法政大学	25	19	7	4	8	41	32	9
7	青山学院大学	25	19	7	4	8	30	41	-11
8	平成国際大学	23	19	7	2	10	21	32	-11
9	拓殖大学	22	19	6	4	9	34	37	-3
10	朝鮮大学校	22	19	7	1	11	37	49	-12
11	日本大学	19	19	5	4	10	23	33	-10
12	亜細亜大学	18	19	4	6	9	26	37	-11

残り3節！駒大昇格絶望的に

残りあとわずか3節となってしまった後期リーグ。1年での昇格をマストとしていた駒大だったが、2位横浜桐蔭との差は「8」3節では到底ひっくり返すことのできない数字だが100%昇格への望みが途絶えたわけではない。駒大が全勝し、桐蔭大が全敗すれば駒大の昇格となる。桐蔭との直接対決は敗北に喫し、直接対決は

ない為、完全に他力本願となるが、それを気にする前に駒大も全勝しなければ昇格への道が途絶えしまう。というわけで残り3試合の展望をしていきたい。

・ ・ ・ ・ **残り試合3節の展望！！** ・ ・ ・ ・

第 20 節 V S 東海大学戦

東海大学現在第5位。格下ながら上位の位置にいるため侮れ相手である。要注意人物はFWの峯勇斗だ。この選手は得点ランク1位タイの12点を記録している。さらに、後期に入ってから4試合連続得点を記録している要注意人物である。しかし20節からチームの要である湯澤が出場停止明けで戻って来るため、彼のドリブルでの突破力、そして峯を止めるキャプテンである三澤率いるDF陣にも注目したいところだ。

第 21 節 V S 東洋大学戦

東洋大学は前節で歴代最速優勝決めたチームであり、今後戦う3節の中では最も手ごわい相手となるだろう。ここでの要注意人物はFWの野崎圭太である。彼もまた得点ランク1位を記録している。前期では野崎に2点入れられ駒大は敗北を喫してした。またしても同じ選手に決められないよう守備陣の力量が試される。駒大の鍵となる選手は前期で東洋に2点を奪取した碓井鉄平。彼の巧みな技術に期待したい。

第 22 節 V S 法政大学戦

最終節に戦うことになる法政大学の現在の順位は6位。19節で東洋大に敗北し、二つ順位を落としあまり調子に乗れてないチームだが、油断はできない。法大ではFWの松本大輝に要注意が必要だ。彼もまた得点ランクトップタイを記録している。前期では3-0と法大に圧勝した駒大だが、後期は勝負弱さが浮き彫りにでて、勝てるはずの相手に敗戦を喫してしまうことが多く見られる。勝負弱さをいかに克服し駒大らしいサッカーで相手を圧倒できるか。駒大の注目選手は4年の、主将を務める三澤さらに副将の湯澤、奥村だ。この試合がリーグ最後の試合になってしまう彼らの為にもチーム一丸となって勝ち星を奪取したい。(編集 清村 亮太)